

特集

広報による
リレーライター
地域支え合いライター

つなげる・つながる

第八回 スポーツ団体からの地域貢献で町が活性化。

クイオエヌ
KONベースボールクラブ

代表

伊藤 英之さん



私たち、KONベースボールクラブは、平成28年4月に上野間、奥田、野間の少年野球チームが統合しひとつとなりスタートしました。小学1年生から6年生約50名で土・日曜日に練習に励んでいます。

野球では、年間多くの試合、大会交流会等があります。その中で他県、他市町とも交流が生まれ、そのつながりで美浜町に来てもらう機会も多くなります。

私は、美浜町の自然や美味しい海の幸、人柄の素晴らしさなど、歳を重ねるごとに、この町の住みやすさを実感しています。また、足腰を鍛える砂浜や神社の坂道などもあり一人でも多くの方に紹介したく、高校の野球部などにPRし、冬の合宿を美浜町で計画してもらいたいと考えています。



美浜町観光協会や旅館から紹介された合宿チームと練習試合や交流をすることで、後に、その子どものご家族に来

ていただけたり、子どもが大人になった時に美浜町を訪れたり、幼少期からのつながりとなればと思います。
また、大会で優勝したときや指導者と父兄の親睦会では、地元飲食店、居酒屋を利用することで、応援もいただいています。



南知多ビーチランドBBQ(2019)

子どもと、父兄の絆を促進するためにも、町内観光地でBBQ大会等を企画し実行しています。町ぐるみでスポーツ発展と観光復興を期待できるのではないかと思います。

次回は、海鮮工房 なみ平
店長 野田浩平さんへハトタッチ
します。

生活支援

コーディネーター
からのメッセージ



◎スポーツの練習や試合を通じて美浜町の魅力発信につながりますね。

◎旅館、飲食店との絆から支え合いが生まれていますね。

長期化するコロナ禍でも、つながりを絶やさないために！
～あなたのことを気にかけて～

昨年度から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、美浜町でも地域のボランティアグループや高齢者サロン等の活動も一部で自粛が続いています。このような中でも、住民同士が互いに支え合い、気をかけあう取り組みが継続して行われています。

▼ クリアファイルで2種類のマスクケースを作りました。



絵手紙と一緒に
マスクケースを
贈りました。



おしゃべりサロンの重野宏美さんは、昨年からのサロンの活動が休止となった月に、その季節に合った「絵手紙」を描いています。また、その絵手紙を担当スタッフが、参加者の皆さんの自宅へポストインしています。

届いた方からは「温かなメッセージで勇気づけられます」と感謝の言葉をいただいているとのこと。

●問合せ 社会福祉法人美浜町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 田中 ☎83-2066
役場福祉課 内線361・362